

南日本新聞（令和四年 十月一日）

2年生児童の作品が紹介されました



1点にむかって

下水流小2年

ぼくは1年生の夏にソフトボールをはじめました。みんながしているすがたがたのしそうに見えたので「やってみよう」と思いました。

はじめたころは、ついていくのがせいっぱいでした。いまはれんしゅうがたのしいです。

合同チームで夏にあっし合にはじめてスタメンで出ました。あいてのエラーで1るい、2るい、3るいをまわり、はじめてホームベースをふみ1点とりました。しゅびでもボールをとめてアウトにできました。

みんなのおうえんが力

になりました。お父さんやお母さんがいつも「試合に出るだけが大じやないよ。おうえんも大じやなんだよ」と言っているいみが分かりました。

これからもっとれんしゅうして、バッティングがうまくなりたいです。せんぱいたちのように、ヒットをうって1点につなげられるようなせん手になって、みんなによるこんでもらいたいです。

（出水市）

